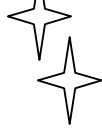


葦山南小学校
学校だより



き

ら

ら



令和5年 8月29日(火) 第5号



実り多き2学期を！！

校長 植松 研吾

三十四日間の夏休みが終わり、八十二日間の2学期が始まりました。集団登校や始業式における子供たちの様子を見てみると、元気な声で挨拶する子もいれば、学校生活への切り替えに少し時間がかかりそうな子もいました。学校生活の再スタートにおいて不安な気持ちを抱く子がいるかもしれませんが、学校では心のケアにも気を配って声掛けをして参ります。どうぞ、御家庭でのお声掛けもよろしくお願いいたします。

さて、2学期始業式において私から次のような話をしました。(抜粋)

今日から2学期が始まりました。皆さんの元気な姿を見てみると、夏休みのめあて「命を守り、思い出に残る充実した夏休みにしよう」を達成した人が多かったことを感じます。始業式が終わったら、楽しかった思い出などを友達や担任の先生に話してください。

さて、2学期には「運動会」「きらら祭り」「修学旅行」などの学校行事が予定されています。これらの行事を成功させるために、皆さんができることは何でしょうか。発表できる人は手を挙げてください。

「運動会を成功させるためには、どうすればよいのでしょうか？」

「きらら祭りを成功させるためには、どうすればよいのでしょうか？」

それでは、最後に6年生だけに聞きます。

「修学旅行を成功させるためには、どうすればよいのでしょうか？」

ぜひ、学級や学年で話し合う時間を大切にしてください。2学期も「ともに高め合うきららの子」を目指して頑張っていきましょう。そのためには、皆さん一人一人が「進んで学び合う子」「思いやりのある子」「心と体を丈夫にする子」であることが大切です。

私からの突然の質問に対して、数名の子供たちが自分の考えをその場で発表してくれました。体育館の中で、更に全校児童や多くの先生方がいる所で話すというのはとても勇気のいることです。勇気を出して発表してくれた子供たちに拍手を送るとともに、「きららの子」にはいつも一歩を踏み出せる子になってほしいと思っています。

最後になりますが、今週末から9月に入ります。まだまだ暑い日が続くと思われまますので、熱中症予防対策については細心の注意を払いながら教育活動に取り組んで参ります。また、教育活動の様々な場面で、子供たちの達成感や成長につながるような支援をして参ります。「実りの秋～2学期」となりますよう、引き続き保護者や地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。